

平成 27 年 1 月 29 日

PRESS  
RELEASE



第 38 回日本神経外傷学会 市民公開講座

第 38 回日本神経外傷学会では、今回徳島県民に向けて高次脳機能障がいテーマにした市民公開講座を平成 27 年 3 月 7 日(土)にあわぎんホールで開催する予定にしております。

(報道概要)

第 38 回日本脳神経外傷学会市民公開講座を平成 27 年 3 月 7 日(土)に、徳島市のあわぎんホールにおいて開催いたします。日本脳神経外傷学会の主題は「攻防と再生」で脳と脊髄外傷の治療、予防、機能再生、スポーツ神経外傷、高次脳機能障がいに対して国内外の脳神経外科、整形外科、救急科、神経内科医が集まり、活発な討論を行う予定です。今回、徳島県民を対象に、高次脳機能障がいについての市民公開講座を開催いたします。

高次脳機能障がいとは交通事故、スポーツによる頭部外傷、脳卒中、脳腫瘍などにより、人間の生活に必要な高次の機能、具体的には記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害が起こった状態です。推定患者数は 50 万人以上で、毎年 5000 人ほどの人が高次脳機能障がいになっていると考えられています。しかしながら一般の方にはまだまだ理解されておらず、また、外見上は健常な方と変わりがないことも多いために、学校や職場、地域生活で高次脳機能障がい理解されていないことにより、誤解されることも多くあります。

今回のテーマは「わかりやすい高次脳機能障がい」です。日本の高次脳機能障がいの分野で著名な 3 人の講師により、徳島の皆様のためにわかりやすく高次脳機能障がいについて講演させていただきます。今回の市民公開講座が、徳島県民の高次脳機能障がいに対する意識の向上の一助になれば幸いです。

- 日 時 : 平成 27 年 3 月 7 日(土) 15:00~17:00 (14:30 開場)
- 場 所 : あわぎんホール (郷土文化会館)
- 参加費 : 無料
- 参加方法 : 当日参加可能ですが、参加者多数の場合は、事前申し込みされた方が優先入場となりますので、事前申し込みされることをお勧めします。

事前申し込み方法:

往復はがき・FAX・Eメールで申込

住所、氏名(ふりがな)、年齢(〇〇才代)、電話番号を記入してください。

(FAXでお申し込みの方は、必ず受信できる FAX 番号をご記入ください)

このことにつきまして、出来ましたら開催前・開催後に報道下さるようお願いいたします。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院

責任者 病院長 安井 夏生

担当者 徳島大学病院脳神経外科

科長 永廣 信治

電話番号 088-633-7149

F a x 088-632-9464

申し込み先 770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1

徳島大学病院脳神経外科 市民公開講座係

メールアドレス [neuros@tokushima-u.ac.jp](mailto:neuros@tokushima-u.ac.jp)

第38回

日本脳神経外傷学会

# 市民公開講座

## わかりやすい高次脳機能障がい

日時 平成27年**3月7日(土)** **参加費無料**

午後3時00分～5時 (2時30分開場)

場所 **あわぎんホール 5階小会議室(C会場)**

講師 **中島 八十一** 国立障害者リハビリテーションセンター 学院長  
**蜂須賀 研二** 独立行政法人労働者健康福祉機構 門司メディカルセンター・院長  
**白山 靖彦** 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 地域医療福祉学分野 教授



第38回  
日本脳神経外傷学会  
The 38th Annual Meeting of The Japan Society of Neurotraumatology  
**攻防と再生**  
-脳と脊髄外傷の治療、予防、機能再生-

**参加方法:** 当日参加可能ですが、参加者多数の場合は、事前申し込みされた方が優先入場となりますので、事前申し込みされることをお勧めします。

**事前申し込み方法:** 往復はがき・FAX・Eメールで申込  
住所、氏名(ふりがな)、年齢(〇〇才代)、電話番号を記入してください。

770-8503 徳島市蔵本町2丁目50-1 徳島大学病院脳神経外科 市民公開講座係  
FAX: 088-632-9464 TEL: 088-633-7149 E-mail: neuros@tokushima-u.ac.jp